



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社MIXI 上場取引所 東
コード番号 2121 URL <https://mixi.co.jp/>
代表者（役職名）代表取締役社長 上級執行役員 CEO（氏名）木村 弘毅
問合せ先責任者（役職名）取締役 上級執行役員 CFO（氏名）島村 恒平（TEL）03-6897-9500
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始日 2025年12月15日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・証券アナリスト向け電話会議）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	67,428	△2.0	9,588	△13.7	7,214	△17.5	7,215	△20.0	4,902	△6.2
2025年3月期中間期	68,820	7.6	11,110	86.9	8,748	129.5	9,016	139.7	5,227	132.3

※EBITDA＝減価償却費及びのれん償却額を考慮しない営業利益ベースの数値

（注）包括利益 2026年3月期中間期 5,164百万円（△34.5%） 2025年3月期中間期 7,885百万円（204.4%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	72.91	72.11
2025年3月期中間期	74.94	74.06

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	247,104	176,088	70.5
2025年3月期	225,544	181,333	79.4

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 174,206百万円 2025年3月期 178,980百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	55.00	—	65.00	120.00
2026年3月期	—	60.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	60.00	120.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	168,000	8.5	27,000	△14.8	20,000	△24.8	19,000	△28.3	13,000	△26.1

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 6社(社名) PointsBet Holdings Limited 他5社、除外 1社(社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	71,330,850株	2025年3月期	73,730,850株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	5,118,904株	2025年3月期	5,967,604株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	67,238,864株	2025年3月期中間期	69,756,331株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因の変化により異なる結果となることをご承知の上、投資判断を下さるようお願いいたします。
- 当社は、2025年11月14日に機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	68,820	67,428	△2.0%
EBITDA(百万円)	11,110	9,588	△13.7%
営業利益(百万円)	8,748	7,214	△17.5%
経常利益(百万円)	9,016	7,215	△20.0%
親会社株主に帰属する中間 純利益(百万円)	5,227	4,902	△6.2%

当中間連結会計期間の売上高は67,428百万円(前年同期比2.0%減)となりました。また、EBITDAは9,588百万円(同13.7%減)、営業利益は7,214百万円(同17.5%減)、経常利益は7,215百万円(同20.0%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は4,902百万円(同6.2%減)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

また、事業セグメントの利益の測定方法は、減価償却費及びのれん償却額を考慮しない営業利益ベースの数値(EBITDA)としております。

① デジタルエンターテインメント事業

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	40,139	35,692	△11.1%
セグメント利益(百万円)	16,175	16,571	2.5%

デジタルエンターテインメント事業は、スマートデバイス向けゲーム「モンスターストライク」を主力として収益を上げております。「モンスターストライク」は、MAUが減少したことにより、前年同期と比較して売上高が減少しております。なお、コスト効率化等により、セグメント利益は増加しております。

この結果、当事業の売上高は35,692百万円(前年同期比11.1%減)、セグメント利益は16,571百万円(同2.5%増)となりました。

② スポーツ事業

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	18,236	21,977	20.5%
セグメント利益(百万円)	718	441	△38.6%

スポーツ事業では、主にベッティング事業、観戦事業を運営しております。ベッティング事業は、スポーツベッティングサービス「TIPSTAR」のオンライン車券販売高が増加したことや、株式会社ネットドリーマーズにおいてeコマース事業等の売上が伸長したことにより、前年同期と比較して売上高が増加しております。なお、当中間連結会計期間において株式取得により連結子会社となったPointsBet Holdings Limitedの取得関連費用を計上したこと等により、セグメント利益は減少しております。観戦事業は、千葉ジェッツにおいて、前年の「LaLa arena TOKYO-BAY」開業により、チケット販売の伸長やスポンサー収入が拡大したこと等により、前年同期と比較して増収増益となりました。

この結果、当事業の売上高は21,977百万円(前年同期比20.5%増)、セグメント利益は441百万円(同38.6%減)となりました。

③ ライフスタイル事業

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	5,455	7,094	30.0%
セグメント利益又は損失 (△)(百万円)	△513	72	－%

ライフスタイル事業では、家族向け写真・動画共有アプリ「家族アルバム みてね」、サロンスタッフ直接予約アプリ「minimo」、SNS「mixi」「mixi2」を中心に各種サービスを運営しております。「家族アルバム みてね」におきましては、注力商材(みてねプレミアム、写真プリント、みてねみまもりGPS)が好調であったことから、前年同期と比較して増収、黒字転換となりました。

この結果、当事業の売上高は7,094百万円(前年同期比30.0%増)、セグメント利益は72百万円(前年同期はセグメント損失513百万円)となりました。

④ 投資事業

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	前年同期比 増減率
売上高(百万円)	4,953	2,637	△46.8%
セグメント利益(百万円)	2,407	1,465	△39.1%

投資事業では、スタートアップやベンチャーキャピタルへの出資を行っております。当中間連結会計期間において、当社グループが出資するファンドからの分配金収入がありましたが、前中間連結会計期間においてタイミー株式の売却益を計上しているため、前年同期と比較して減収減益となりました。

この結果、当事業の売上高は2,637百万円(前年同期比46.8%減)、セグメント利益は1,465百万円(同39.1%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 財政状態

当中間連結会計期間の財政状態は、資産については流動資産が155,470百万円(前連結会計年度末比14,460百万円減少)となり、主な要因としては、現預金の減少等があげられます。固定資産は91,633百万円(前連結会計年度末比36,021百万円増加)となり、主な要因としては、のれんや顧客関連資産の増加等があげられます。

負債については、流動負債が52,197百万円(前連結会計年度末比20,817百万円増加)となり、主な要因としては、短期借入金の増加等があげられます。固定負債は18,818百万円(前連結会計年度末比5,988百万円増加)となり、主な要因としては、繰延税金負債や長期借入金の増加等があげられます。純資産は176,088百万円(前連結会計年度末比5,245百万円減少)となり、主な要因としては、自己株式の取得や配当金の支払いによる減少等があげられます。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、前連結会計年度末と比べて22,883百万円減少し、85,290百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において営業活動により使用した資金は4,082百万円(前年同期は8,541百万円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益7,654百万円に対して、減少要因として法人税等の支払額7,307百万円及び前渡金の増加額3,500百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において投資活動により使用した資金は30,262百万円(前年同期は6,947百万円の使用)となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出25,533百万円及び固定資産の取得による支出5,089百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において財務活動により獲得した資金は11,129百万円(前年同期は3,058百万円の使用)となりました。これは主に、増加要因としての短期借入金の純増額20,449百万円が、減少要因としての自己株式の取得による支出6,061百万円及び配当金の支払額4,403百万円等を上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2025年11月14日)公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	110,666	88,260
受取手形及び売掛金	15,812	14,566
営業投資有価証券	30,571	31,483
有価証券	2,807	2,835
商品	622	700
その他	9,692	17,870
貸倒引当金	△241	△246
流動資産合計	169,931	155,470
固定資産		
有形固定資産	20,020	23,352
無形固定資産		
のれん	7,265	26,463
顧客関連資産	4,284	12,251
商標権	1,937	6,575
その他	1,305	3,559
無形固定資産合計	14,793	48,850
投資その他の資産		
投資有価証券	6,023	5,364
長期貸付金	7,540	7,054
繰延税金資産	3,328	2,422
その他	5,789	6,184
貸倒引当金	△1,883	△1,594
投資その他の資産合計	20,798	19,430
固定資産合計	55,612	91,633
資産合計	225,544	247,104
負債の部		
流動負債		
短期借入金	1,865	21,175
未払金	10,143	13,913
未払法人税等	7,686	2,250
未払消費税等	2,203	322
賞与引当金	1,816	1,646
その他	7,664	12,889
流動負債合計	31,380	52,197
固定負債		
長期借入金	10,587	12,865
繰延税金負債	1,632	5,158
その他	609	794
固定負債合計	12,829	18,818
負債合計	44,210	71,015
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,698	9,698
資本剰余金	9,669	9,670
利益剰余金	173,149	166,360
自己株式	△17,491	△15,623

株主資本合計	175,026	170,106
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,070	3,115
為替換算調整勘定	883	984
その他の包括利益累計額合計	3,954	4,100
新株予約権	1,082	899
非支配株主持分	1,270	983
純資産合計	181,333	176,088
負債純資産合計	225,544	247,104

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	68,820	67,428
売上原価	23,253	22,587
売上総利益	45,567	44,841
販売費及び一般管理費	36,818	37,626
営業利益	8,748	7,214
営業外収益		
受取利息	28	86
受取配当金	7	49
持分法による投資利益	132	—
為替差益	—	326
その他	344	194
営業外収益合計	512	657
営業外費用		
支払利息	47	102
持分法による投資損失	—	408
為替差損	1	—
その他	195	146
営業外費用合計	244	656
経常利益	9,016	7,215
特別利益		
固定資産売却益	6	6
関係会社株式売却益	—	273
貸倒引当金戻入額	210	210
その他	187	5
特別利益合計	404	495
特別損失		
固定資産除売却損	1	33
投資有価証券評価損	81	—
持分変動損失	72	23
その他	0	—
特別損失合計	155	57
税金等調整前中間純利益	9,264	7,654
法人税、住民税及び事業税	3,279	2,093
法人税等調整額	538	542
法人税等合計	3,817	2,635
中間純利益	5,447	5,018
非支配株主に帰属する中間純利益	220	116
親会社株主に帰属する中間純利益	5,227	4,902

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	5,447	5,018
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,515	52
為替換算調整勘定	△85	100
持分法適用会社に対する持分相当額	8	△6
その他の包括利益合計	2,437	145
中間包括利益	7,885	5,164
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	7,665	5,048
非支配株主に係る中間包括利益	220	116

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	9,264	7,654
減価償却費	919	1,023
無形固定資産償却費	745	717
のれん償却額	693	632
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△128	5
賞与引当金の増減額(△は減少)	△610	△389
受取利息及び受取配当金	△35	△136
支払利息	47	102
為替差損益(△は益)	2	△216
持分法による投資損益(△は益)	△132	408
貸倒引当金戻入額	△210	△210
貸倒引当金繰入額	135	—
固定資産除売却損益(△は益)	△4	27
投資有価証券評価損益(△は益)	81	—
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△273
持分変動損益(△は益)	72	23
売上債権の増減額(△は増加)	△489	1,246
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△48	△793
棚卸資産の増減額(△は増加)	40	△1,032
前渡金の増減額(△は増加)	△2,735	△3,500
未払金の増減額(△は減少)	△1,372	2,026
未払消費税等の増減額(△は減少)	△31	△1,896
契約負債の増減額(△は減少)	1,715	1,700
預り金の増減額(△は減少)	△236	△1,614
その他の資産の増減額(△は増加)	1,418	△2,151
その他	△785	△200
小計	8,316	3,152
利息及び配当金の受取額	46	176
利息の支払額	△46	△103
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	224	△7,307
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,541	△4,082

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△4,010	△5,089
投資有価証券の償還による収入	1,333	—
投資有価証券の取得による支出	△4	△181
関係会社株式の売却による収入	—	609
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△255	△25,533
貸付けによる支出	△4,000	—
貸付金の回収による収入	210	410
その他	△220	△476
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,947	△30,262
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	981	20,449
長期借入れによる収入	4,700	1,400
長期借入金の返済による支出	△268	△262
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△53	△4
自己株式の取得による支出	△4,538	△6,061
配当金の支払額	△3,867	△4,403
その他	△13	11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,058	11,129
現金及び現金同等物に係る換算差額	△94	331
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,558	△22,883
現金及び現金同等物の期首残高	105,688	108,174
現金及び現金同等物の中間期末残高	104,130	85,290

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

当社は、2024年5月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,616,200株の取得を行いました。また、2024年6月26日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として、2024年7月17日に自己株式82,500株の処分を行いました。更に、当中間連結会計期間におけるストックオプションの権利行使による自己株式8,200株の処分を行いました。

この結果、当中間連結会計期間において自己株式が4,264百万円増加し、当中間連結会計期間末における自己株式が14,574百万円となっております。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社は、2025年5月14日開催の取締役会決議に基づき、2025年5月30日付で自己株式2,400,000株の消却を行い、当中間連結会計期間において自己株式1,842,400株を取得しております。

また、2025年6月26日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として、2025年7月16日付で自己株式133,600株の処分を行いました。更に、当中間連結会計期間においてストックオプションの権利行使により自己株式157,500株を処分しております。

この結果、当中間連結会計期間において利益剰余金が7,288百万円、自己株式が1,868百万円それぞれ減少しております。

(セグメント情報等)

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	デジタル エンター テインメ ント事業	スポーツ 事業	ライフス タイル事 業	投資事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益 (注) 3	40,139	18,236	5,455	—	63,831	35	63,867
その他の収益	—	—	—	4,953	4,953	—	4,953
外部顧客への売上高	40,139	18,236	5,455	4,953	68,785	35	68,820
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	40,139	18,236	5,455	4,953	68,785	35	68,820
セグメント利益又は損失(△)	16,175	718	△513	2,407	18,788	△10,039	8,748
その他の項目							
減価償却費	80	1,022	111	0	1,214	453	1,667
のれん償却額	—	478	215	—	693	—	693

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△10,039百万円には、報告セグメントの減価償却費△1,214百万円及びのれん償却額△693百万円並びに各セグメントに配分していない全社売上35百万円、全社費用△8,166百万円が含まれております。全社項目は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の項目であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当社グループの売上高としては、主にデジタルエンターテインメント事業におけるスマートデバイス向けゲームである「モンスターストライク」で構成されております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	デジタル エンター テインメ ント事業	スポーツ 事業	ライフス タイル事 業	投資事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益 (注) 3	35,692	21,977	7,094	—	64,764	26	64,791
その他の収益	—	—	—	2,637	2,637	—	2,637
外部顧客への売上高	35,692	21,977	7,094	2,637	67,401	26	67,428
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	0	—	0	△0	—
計	35,692	21,977	7,094	2,637	67,401	26	67,428
セグメント利益	16,571	441	72	1,465	18,551	△11,337	7,214
その他の項目							
減価償却費	101	1,148	101	0	1,351	389	1,740
のれん償却額	—	469	163	—	632	—	632

(注) 1. セグメント利益の調整額△11,337百万円には、報告セグメントの減価償却費△1,351百万円及びのれん償却額△632百万円並びに各セグメントに配分していない全社売上26百万円、全社費用△9,379百万円が含まれております。全社項目は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の項目であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当社グループの売上高としては、主にデジタルエンターテインメント事業におけるスマートデバイス向けゲームである「モンスターストライク」で構成されております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当中間連結会計期間において、当社の連結子会社であるMIXI Australia Pty LtdがPointsBet Holdings Limitedの株式を取得したことに伴い、同社及び同社子会社6社を連結の範囲に含めております。これにより、スポーツ事業においてのれんが19,831百万円発生しております。

なお、のれんの金額は、当中間連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。